

2023年2月事業部会「定例会議(林の日)」会議録(案)

2023.2.13 作成

日 時：2023年2月9日(木) 17:45~19:30

場 所：世田谷区宮坂区民センター 2階 中会議室

出席者：21名(以下敬称略)

長谷川守、脇本和幸、古谷一祐、丹野修、三井大造、横井行男、小川里花、榎田幹夫、丸山正、飯塚義則、飯島雅巳、臼井治子、浅井記子、宮入芳雄、藤岡眞、長岡篤、鈴木幸代、栗原悦郎、中林和雄、室伏憲治、氏家清高

欠席者(事前連絡)：瀬川真治、枝澤修、芝原久、小勝眞佐枝、横尾俊弘

議事進行：脇本和幸 書記：浅井記子

配布資料：①2022年度収支報告(案) ②2023年度予算(案) ③2023年度担当(案) ④フォレスト通信原稿
議 題

(以下敬称略)

(1) 全体(確認・連絡・報告事項)

1. FIT運営委員会(森の日)報告 (長谷川)
 - ・1/19実施、FIT MLにて報告済み、内容は来年度の予算、友の会の予算とあり方など。
 - ・2/16開催予定、内容は2022年度収支と次年度予算、総会に向けて。
2. 事業部会HP、MLの現況等について (飯塚)
 - ・HP・ML登録者数149名、新入会員は2/11事業部会説明会后、登録の予定。
 - ・「活動案内」については、2023年3月実施予定までを掲載。
 - ・「活動記録」は、1月24日までの実施分を掲載済み。但し、11月30日実施の「奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング」は未掲載。➡脇本よりリマインド。
 - ・GC作戦は2023年2月実施まで掲載済み。
 - ・外部案件は1月昭和女子大学附属小学校「学園内の樹木ウォッチング」まで掲載。
 - ・HPへのアクセス状況についてはふれあい推進事業、FIT関連ページ、GCが多い。
 - ・ML名簿に退会者の名前が残っている(脇本)➡対応します。
3. 2023年度(令和5年度)事業部会担当について 別紙参照(配布) (長谷川)
 - ・「森林ふれあい推進事業事前検討メンバー」は合計10人程度になるよう、今後人選の予定。
 - ・謝金の欄、「1」はFIT交付金から、「2」は事業部会の予算から計上、複数担当の場合、重複しての支払いは無し。
4. 2023年度(令和5年度)ふれあい推進事業イベントについて (長谷川・脇本)
 - ・2023年度イベント実施団体の募集の公示(1/19)➡応募(1/30)
高尾森林ふれあい推進センターより2023年度森林ふれあい推進事業のイベント実施団体募集の公示があった。内容は例年通りで、ふれあい推進事業イベントをFITで担当する。FIT会長名で応募。応募締切り(2/17)後、審査➡決定通知後、協定書へ押印
 - ・4/11予定「春の香りに誘われて」の参加者募集は実施団体の決定通知後、可能となる。
 - ・ムササビ観察について高尾ビジターセンターから高尾ふれあい推進センターに観察する人数が多いとの連絡があった。FITのふれあいイベント参加者が多いというのではなく他の参加者も含めて観察者が多いとムササビ観察が今後出来なくなる可能性が懸念されるとのこと。(脇本)
5. 森の日報告 2022年度収支報告及び2023年度予算要求について (長谷川・古谷)
 - ・2022年度FIT交付金をほぼ消化、残金9,392円をFIT会計へ返金予定(返金額は2/末に決定)。2023年度は増加を要望(スタッフ1名分+クラフトイベントの材料準備担当への謝金を含む)、304,000円申請(前年比44,000円増)。
6. 新入会者への事業部会説明会(親子観察会説明も含む) (長谷川)
 - ・2/11(土)10:00~、参加者は10人、事業部の内容・親子観察会について各担当者から説明、部屋が狭いので説明する人以外は工作室で待機。
7. その他 (長谷川)
 - ・3/9春の健康ハイキングにふれあいセンター所長より参加の申し出あり、大学生2名も参加(昨年9/20大学生研修の受け入れを予定したがイベント中止のため実現しなかった)。

- ・Forest 通信 2 月号掲載予定の部会報告と年次計画の内容確認（別紙にて提示）、数字等の修正があれば 2/10 までに連絡する。

（修正提案）

- ・8 月 GC はふれあい推進事業に入れた方が良い。（榎田）
- ・「緑とふれあうフェスティバル」を「みどりとふれあう・・・」に修正（丹野）
- ・ネイチャークラフト体験が「みどりとふれあう・・・」と「すみだこども・・・」の二つだけであることが分かるように書き方を変更した方がいい（氏家）
- ・「田園調布学園」は「田園調布学園土曜プログラム」に修正（小川）

（2）各担当の報告 等について

1. 森林ふれあい推進事業

1) 体験参加者の応募状況について

（脇本）

- ・体験応募は無し。
- ・今年度は 7 人だったので、今後は応募が増えるよう工夫したい。

（実績）

1) 相模湖から小仏城山を経て高尾山へハイキング

2023. 1. 24（藤岡）

- ・28 名応募、15 名参加（寒波襲来のニュースでキャンセルが多かったと考えられる）。4 班体制から 3 班に変更。当日はあまり寒くなく次第に晴れてきた。参加者からも寒くなかったとの感想。簡易アイゼンとロープを用意したが雪は残っていなかった。

2) 魅力満載・冬の高尾山を歩く

2023. 2. 7（長谷川）

- ・46 名応募、抽選で 40 名を当選、37 名参加、マスコミ掲載はアサココと多摩マリオン、チラシは 599 ミュージアム、高尾森林ふれあい推進センター、浅川市民センターに設置。事前のイベントでチラシを配布すると効果がある。キャンセルが少なかったので 4 班体制の予定を 5 班に増やして実施。行きと帰りのバスの増便の依頼には応じてもらえなかったが予定通りの時間に終了、冬の高尾山を満喫してもらえた。

（予定）

1) 春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～

2023. 3. 9（脇本）

- ・木下沢林道が不通になるため、代替えコースとして狐塚コースから夕焼け小焼けコースに下る。高尾森林ふれあい推進センターには変更の事情説明済み、同センターの HP に変更の説明をしている。パウロ学園は通過させていただく旨を了解済み。マスコミは読売と定年時代に掲載。現在 24 名（ふれあいセンター所長・学生 2 名を含む）、2/20 締め切り

2) カタクリ・シュンラン・ベニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング

2023. 3. 24（小勝）

- ・8 名応募、アサココ掲載依頼済み（メール代読 長谷川）

3) 高尾山 春の親子自然観察会

2023. 3. 26（氏家）

- ・チラシを高尾森林ふれあい推進センター、599 ミュージアム、ケーブルカー清滝駅、高尾山口駅前観光案内所に設置、浅川市民センターまつりでも配布予定、読売と多摩マリオンに掲載予定。現在 3 組（8 人）応募、班長は 4 人決定、残り 1 人とスタッフ 2 名を募集。

3/19 リハーサルは、親子観察説明会（2/11）に参加の“森守会”にお客様としての参加を呼び掛ける。

- ・質問：スタッフ用名簿に参加者の電話番号を入れていいか。（氏家）

➡ 中止の場合、各班長が参加者に連絡できるよう入れている。電話番号記載の班名簿を班長のみに限定してはどうか。（長谷川）

➡ 親子観察会の場合はスタッフから連絡（氏家）

4) 「春の香りに誘われて」スマレやフタバアオイがひっそりと咲く日影沢へ

2023. 4. 11（鈴木）

- ・JR 高尾駅集合、バス増便依頼予定。15 時 30 分解散、班長 5 人、アシスト 2 人、募集 40 名、朝日、読売、を中心に掲載依頼予定。高尾山口駅前観光案内所とケーブルカー清滝駅にチラシを置く予定。

- ・森林ふれあい推進事業の決定通知後（2/20 頃）、主幹事宛てに連絡、その後参加者募集が可能となる（長谷川）

- ・参加者募集人数についての質問（丸山）➡ 森林ふれあい推進事業検討会で参加者数は 40 人が適切となった（ふれあいセンターとの協定書では 30～50 名）。センター所長らが参加の場合は 40 人にプラスされる。（長谷川）

- 5) 三山踏破 (陣馬山・景信山・高尾山) 2023. 5. 10 (脇本)
 ・40名募集、4/26応募締切、5/3下見、7名体制、健脚向き、16:45ケーブルカー高尾山駅で解散、スタッフはヘッドランプ持参
- 6) 風薫る景信山・小仏城山を訪ねて相模湖へ 2023. 5. 21 (飯塚)
 ・40名募集、健脚向き、マスコミは読売、アサヒ、朝日、朝日を予定。599ミュージアム、ふれあいセンターにチラシ設置、アップダウンが多いので雨の場合は中止、解散15:50。
2. 田園調布学園土曜プログラム (小川)
 ・2023年度計画書提出。8講座を予定。
3. クラフト等イベント担当 (丸山・枝澤)
 ・3月5日(日) 浅川市民センターまつり 参加予定
 ・土日開催の内、3/5(日)に参加。スタッフ5名。お日の森クラブも参加。ぶんぶんゴマ、ヒノキ実ブローチ等を予定。
 ・4/2(日)クラフト研修会を実施、募集20名、スタッフ8名の予定。
4. 高尾山GC作戦 (楨田)
 ・実績: 2月4日(土) 第141回 蛇滝・吊り橋コース 集合: JR高尾駅北口 8時40分
 参加者42名(FIT12名)、小仏川河川工事のため蛇滝スタート。
 ・予定: 3月4日(土) 第142回 カツラ林コース 集合: 高尾ふれあい推進センター 8時30分
 40名程度募集、ゴミ拾い専門班をFITメールで募集、名称は「GC高尾山をもっときれいにし隊」。
 ・2023年度スタッフに葛西、久保、三井、西出が新たに加わる(これまでのスタッフから3名が退く)
5. 低山はいかい (長谷川 代読) (瀬川)
 ・実績: 1月29日(日) 新年最初はいかい 関東総鎮守大山新年健康祈願 主幹事: 田川
 ➡ 降雪の為中止(大山山頂で30数cm)。応募24名。
 ・予定: 2月22日(水) 「川越・逍遥」(逍遥とはぶらぶら歩くこと!) 主幹事: 福田
 ・担当交代: 主担当: 福田、副担当: 飯塚。
6. 外部案件 (横井) 別紙参照 (メール添付)
 (実績)・2023年1月17日(水) 昭和女子大学附属昭和小学校・4年生 / 学園内の樹木観察。
 スタッフ: 瀬川、福田、陣野
 ・2022年度は14件中8件実施
 ・「すみだ多文化共生交流会」の報告会に出席、来年度も実施は無理と判断、削除を提案 (脇本)
7. 会計報告 (古谷) 別紙参照 (メール添付及び配布)
 ・2022年度事業部会内収支報告及び2023年度予算 (案)
 ➡ 2022年度収支は繰越金から約10,000円を補填して合わせる必要がある。
 ➡ 2023年度予算は繰越金から30,000円を予備費として収入に補填を検討。繰越金の減少を懸念する声があるが有効的な使用を優先。詳細は3月事業部会にて。

以 上